

2007 年度

科目名 観光文化論	対象学科・学年 人間人社 1 回生	担当者 薦田 光
授業テーマ 観光を様々な文化的側面から考察する。		
授業の概要と目標 観光とは何かを理解し、観光を経済面から捉えるのではなく、人間社会に於ける観光の文化的意義を考え、又人が長年の営みによって築いて来た観光素材となる様々な文化財について学び、それ等を対象に取り入れた文化観光を体験する事によって、観光のもつ文化的価値をより深く理解する事を目標とします。		
評価方法 出席と学習態度、及びレポートを総合評価します。		
テキスト 特に定めず、資料及びプリントを配布し、教材とします。	著者	出版社
参考書 1. 観光文化論 2. 現代観光学キーワード事典	著者 北川 宗忠 編著 前田 勇 編	出版社 (株)ミネルバ書房 学文社
授業スケジュール・内容 I 観光とは 1. 観光の概念 2. 観光の意義 3. 観光の歴史 世界史 No.1 4. 観光の歴史 " No.2 5. 観光の歴史 日本史 No.1 6. 観光の歴史 " No.2 7. 観光の影響と効果 II 観光の文化的側面について 8. 観光の現況 9. 観光の未来像 10. 観光対象 No.1 観光資源 11. 観光対象 No.2 観光施設 12. 文化観光の様々な形態 III 観光計画を立て、体験する。 13. 文化観光の立案 14. 文化観光の発表 15. 観光文化論のまとめ・・・レポート提出 [文化観光の体験]		